



新時代へ
躍り出そう

Sustainable AI Land
藍
TOKUSHIMA

徳島県の政策要望

徳島バッテリーバレイ構想

徳島バッテリーバレイ構想の実現に向けて

目標

徳島への蓄電池関連産業の集積

蓄電池関連企業が集積する産業構造の構築を目指し、雇用の創出と県民所得の向上を図っていく。

産業構造と集積の可能性

産業構造・環境の優位性

- 製造業の生産割合が高く、独自の技術力を持つ企業も多数。
- 自然環境に恵まれ、関西圏と陸続きで、開けた臨海部も有するなど再生可能エネルギーの供給や物流面で優位。



徳島

蓄電池関連企業の優位性

- 正極材において世界シェアを有する企業、国内有数の蓄電池企業などがあり、蓄電池関連の製造品出荷額は全国4位。

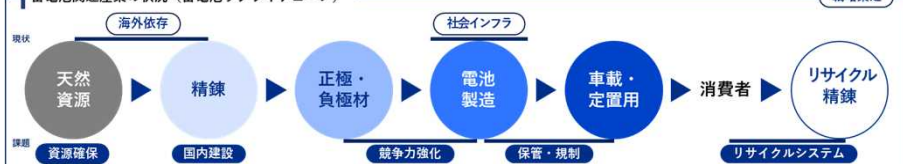
都道府県	製造品出荷額等	都道府県	製造品出荷額等
①静岡県	1,973億円	⑥福島県	1,003億円
②大阪府	1,712億円	⑦神奈川県	666億円
③京都府	1,630億円	⑧新潟県	434億円
④徳島県	1,603億円	⑨滋賀県	412億円
⑤宮城県	1,100億円	⑩群馬県	398億円

2023調査
1,993億円 (第3位)

徳島

蓄電池関連産業の状況 (蓄電池サプライチェーン)

戦略策定



目標年次

2030 年までの 7 年間



整備すべき主な機能

目標の実現に求められる施策の方向性

研究・製品開発支援

- 関連製品を含む研究開発
- 周辺環境の整備

新事業展開・誘致促進

- サプライチェーン企業の誘致
- リサイクル産業等への事業転換
- 県内企業調査、マッチング

各種支援制度

- 国支援策の有効活用
- 補助金、スタートアップ支援、低利融資等の創設、拡充

人材育成・確保

- 関西地域との連携
- 産業界と教育機関の連携

インフラ整備

- 道路・港湾・空港の整備
- 工場用地等の提供体制の整備
- 非常用電源としての有効活用

規制緩和

- 障壁となる分野への対応
- 諸法令等の国等への要望
- リサイクルシステム等の検討

現状・課題

- 世界的な飛躍的成長が見込まれる蓄電池産業の **国内での生産体制の強化** が必要
- 生産体制の強化には **サプライチェーンの上流から下流までの切れ目のない支援** が必要

国内サプライチェーンの強化に向けた支援の拡充

立地支援と人材育成を中心に展開

企業立地補助金の拡充など、県外企業の誘致や県内企業の新規参入支援を実施。
高校・高専・大学において座学・実習・工場見学など様々なメニューによる蓄電池教育を実施。

立地支援

企業立地補助制度（製造業）

新メニュー

現行制度概要	2025年4月1日改正案	その他製造業	蓄電池関連企業 (環境エネルギー関連産業)
蓄電池関連企業の立地			
補助額最大 30 億円 補助率最大 20 %		30 億円以上	600 億円以上
徳島県に初めて立地する場合は、補助率を5%上乗せ 最大25%		20人以上	100人以上
新規地元雇用1人につき70万円補助		補助率 20%	10%
1工場あたりの「通算限度額」「補助回数」に制限なし		補助限度額 15億円	100億円
		敷地面積9,000㎡以上 又は 建築面積3,000㎡以上	敷地面積9,000㎡以上 又は 建築面積3,000㎡以上

※1 国等の他の補助制度と併用可

県内企業向け（経営層）

電池ビジネスセミナー

- 11月8日 BASCと共同で開催。
- 電池部品・設備解説など丸1日の座学とランチでの交流の場を実施。
- 県内機械金属メーカーの経営層を中心に、36名（25社）が参加。
- 設備/エンジニアリング系(46%)、化学・素材系(30%)の順
- 県内企業が大多数(86%)を占めており、県外企業は少数。
- 電池産業への参入済み企業と未参入企業は、ほぼ半数ずつ。

参加者の意見
(今後の取組要望)

- バッテリーメーカー、設備メーカーとのコネクション作りの支援。
- 電池の設計に関するセミナー。
- 共同開発につながるような交流の場。

県内企業向け（技術者）

バッテリーバレー in 徳島

- 1月21日 四国工業研究会と共催で開催。
- 産総研の研究者からの蓄電池に関する最新技術の他、徳島県の取組及び中小機構の支援メニューを紹介。
- 県内企業の技術者をはじめ、県内外から183名（会場参加84名、Web参加99名）が参加。
- 民間企業が多数参加した他、自治体、支援機関、金融機関、高等教育機関など、幅広い団体から参加。

参加者の意見
(セミナーの感想等)

- リサイクル技術や次世代電池の動向や研究開発に関するセミナー。
- 非常に参考になるものであり、定期的に開催を希望。
- 徳島県の具体的な取組や今後の展開などを詳しく知りたい。

県外企業向け

企業誘致セミナー

- 1月24日 東京（大手町）で開催。
- 構想の取組、徳島県の優位性の説明、立地企業からの講演の他、企業交流セッションを実施。
- 国内蓄電池産業サプライチェーン調査による誘致候補企業をはじめ、幅広い業種から27名（23社）が参加。
- 材料メーカー(35%)の他、セルメーカー、製造設備メーカー、リサイクル事業者等が参加。
- 参加企業の約37%が工場等の新増設を検討中。

参加者の意見
(セミナーの感想等)

- 補助金の充実、人材確保のしやすさ、取引企業への近接性を立地検討で重要視。
- セルメーカーが立地していることは魅力的。
- 徳島の強みももう少し深堀りして知りたい。

人材育成・確保

関西蓄電池人材育成等コンソーシアムへの参画

- 四国の自治体では初めての加入
- 蓄電池教育の本格的なスタート

7/5 加入

バッテリー教育プログラムの導入

- 関西蓄電池人材育成等コンソーシアムと連携し、座学及び実習を実施。7月11日からスタート
- 東部、南部、西部の県内全域で展開
- 工場見学など、県独自プログラムも実施検討
- 阿南高専では3～5年生の授業で実施

県機関での実施校 5校

工業科設置高校：徳島科学技術(東部)、阿南光(南部)、つるぎ(西部)
SSH指定高校：(徳島科学技術(東部))、富岡西(南部)、脇町(西部)

富岡西高校(7・11)と阿南高専(7・12)で実施 第1弾

実施の様子(富岡西高校)

ワークシートを使用

実施の様子(阿南高専)

動画教材を併用

WELCOME TO THE BATTERY WORLD

富岡西高校(8・26)と阿南光(9・19)が実施 第2弾

実習の様子

学生自らが手を動かして、小型のリチウムイオン電池を作成。混練、ケース封入、注液など、電池完成までの一連の製造工程を実習体験した。

座学

負極板作製

極板作製

電池組立

電解液注液

電池完成

工場見学

- 教育プログラム実施校を対象に、県内蓄電池工場の見学を実施。(今後希望調査の上、順次実施予定)
- 蓄電池製造の職場を体感することで、モノづくりへの興味や自らが働く姿のイメージを抱いてもらう。(キャリア教育にも繋がる)

協力企業(工場) 3社

- 日亜化学工業株式会社
- パナソニック エナジー株式会社 徳島工場
- プライムフラットエナジー&ソリューションズ株式会社 徳島工場

要望 蓄電池の安定供給確保のための国内製造基盤の拡充に向け、必要な予算・財源の前年以上の規模での確保

要望 関西蓄電池産業との連携強化への支援及び、蓄電池産業人材の育成・確保に向けた支援の強化